

- ・ 日本国憲法
- ・ 教育基本法
- ・ 学校教育法
- ・ 学習指導要領
- ・ 広島県及び海田町教育委員会の施策方針

学校教育目標
考え 実践する 海田南っ子 JAK+H

- ・ 子どもの実態・思いや願い
- ・ 学校や地域の実態
- ・ 保護者地域の願いや思い
- ・ 教師の願いや指導観

期待する子ども像

- 自分でよく考え、判断し、夢に向かって伸びていこうとする子ども
- 礼儀正しく真心をもって人に接し、感謝の気持ちを伝える子ども
- 海田町を愛し、人を大切に、よりよい人間関係を築き仲間と共に伸びていこうとする子ども

重点目標 自らのよさや可能性を発揮しながら豊かに生きる力を育てる。

- 自ら課題を見つけ、主体的に判断・解決しようとする態度
- それぞれの個性や立場を尊重し、周りの人に感謝して生活する態度
- 時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接しようとする態度

〈全体を通しての重点指導内容〉 尊敬・感謝 礼儀 郷土愛

| | | |
|--|--|--|
| (低学年重点指導内容) | (中学年重点指導内容) | (高学年重点指導内容) |
| B- (8) 礼儀 B- (7) 尊敬・感謝 C- (15) 郷土愛 | B- (8) 礼儀 B- (7) 尊敬・感謝 C- (16) 郷土愛 | B- (9) 礼儀 B- (8) 尊敬・感謝 C- (17) 郷土愛 |

生徒指導

- ◎ 児童一人ひとりが自分のめあてをもち、海田南小の一員として望ましい行動ができるようになる。
- ◎ 校内・校外での規則正しい生活態度、好ましい生活習慣を身につけさせるとともに、節度ある学校生活が営まれるようにする。
- ◎ 相手の立場や気持ちを尊重し、豊かな心を養う。

家庭・地域との連携

- 学校・学年便りの発行
- 道徳科の授業公開
- 学級懇談会

道徳科の目標

道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

道徳科の指導方針

- ① 多面的多角的に、深く考えたり議論したりする授業に取り組む。
- ② 他の教育活動、学校や社会の行事、季節の変化などを考慮する。
- ③ 豊かな体験活動や情操を育む活動、他教科・領域との積極的関連、学級経営の取組との関連をもたせる。(道徳学習プログラムの作成)
- ④ 重点目標については指導時間数を増やして、主題の配列の仕方を工夫し、ねらいや道徳的価値の質的な深まりを図る。
- ⑤ 道徳ノートを作成し、自己の変容をポートフォリオに残していく。

| (各教科) | (特別活動) | (総合的な学習の時間) | (外国語活動) |
|---|---|---|--|
| <p>国語科 伝え合う力を高め、言語感覚を豊かにすることは、相手の立場や考えを尊重し、感性や情操を豊かにし、望ましい人間関係を築くことにつながる。国語を尊重する態度を育てることは、我が国の伝統と文化を尊重し、それを育んできた我が国と郷土を愛することにつながる。</p> <p>社会科 国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての自覚をもち、自他の人格を尊重し、社会的義務や責任を重んじ、公正に判断しようとする態度や能力などの公民的資質の基礎を養う。</p> <p>算数科 日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てることは、道徳的判斷力の育成にも資する。</p> <p>理科 見通しをもって観察、実験を行うことや、問題解決の能力を育て、科学的な見方や考え方を養うことは、道徳的判斷力や真理を大切にしようとする態度の育成にも資する。</p> <p>生活科 生活上へのきまり、言葉遣い、ふるまいなど生活上に必要な習慣を身に付け、自立への基礎を養う。</p> <p>音楽科 音楽を愛好する心情や音楽に対する感性は、美しいものや崇高なものを尊重する心につながる。音楽性の豊かな情操は、道徳性の基盤を養う。</p> <p>図画工作科 つくりだす喜びを味わうようにすることは、美しいものや崇高なものを尊重する心につながる。造形的な創造による豊かな情操は、道徳性の基盤を養う。</p> <p>家庭科 生活をよりよくしようとする態度を育てることは、生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直すことにつながる。また、家庭生活を大切にしようとする心情を育むことは、家族を敬愛し、楽しい家庭をつくり、家族の役に立つことをしようとする事につながる。</p> <p>体育科 集団でのゲームなどの運動することを通して、粘り強くやり遂げる、きまりを守る、集団に参加し協力する、といった態度が養われる。</p> | <p>学級活動 学級や学校の生活の充実と向上を図り、健全な生活態度の育成に資する活動を通して、望ましい集団生活や人間関係、個人及び社会の一員としてのあり方、健康で安全な生活、希望や目標をもって生きる態度を育成する。</p> <p>児童会活動 学校の生活の充実と向上のために諸問題を話し合い、協力して解決を図る活動を行う。児童の自発的、自治的な活動を通して望ましい道徳性を身に付ける。縦割り班やペア学年活動を充実させ、異年齢による望ましい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度などにかかわる道徳性を身に付ける。</p> <p>クラブ活動 自発的・主体的に共通の興味や関心を追及してクラブ活動を行うことを通して、自立的態度、学習意欲、協力、責任などの道徳的育成を図る。</p> <p>学校行事 学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行う。これらの体験的な活動を通して、自立的態度、学習意欲、協力、責任、公德心、勤労、社会奉仕などの道徳性の育成を図る。</p> | <p>横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようになる。</p> | <p>外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めることは、日本人としての自覚をもって、世界の人々と親善に努めることにつながる。</p> |

〈学級、学校の人間関係や環境整備〉
人間関係の充実・環境美化や整理整頓